

1995年、日本・ブラジル修好100周年記念行事の一環としてリオデジャネイロ植物園内に日本庭園造営が企画されました。リオ在住の日本企業、日系団体、日本ブラジル修好100周年記念事業組織委員会、日本万国博覧会協会、リオ在住ブラジル企業22社等より寄付を募って造営工事に着手し、同年11月10日、清子内親王殿下ならびに日本ブラジル修好100周年記念事業組織委員会齋藤裕委員長のご臨席を得て日本庭園竣工式を行いました。

庭園はご臨席を賜った清子内親王殿下とのご縁を求めて「清苑」と命名され、爾来10年。「清苑」はリオ市民の憩いの場として定着し、多数の市民が訪れるようになりました。この「清苑」にご関心をお持ちの方が多数おられると仄聞し、当記念誌のページを借りてその近況をご披露したいと存じます。

末尾ながら、来る11月の清子内親王殿下のご結婚を衷心よりお祝い申し上げ、末長いご多幸をお祈り申し上げます。



